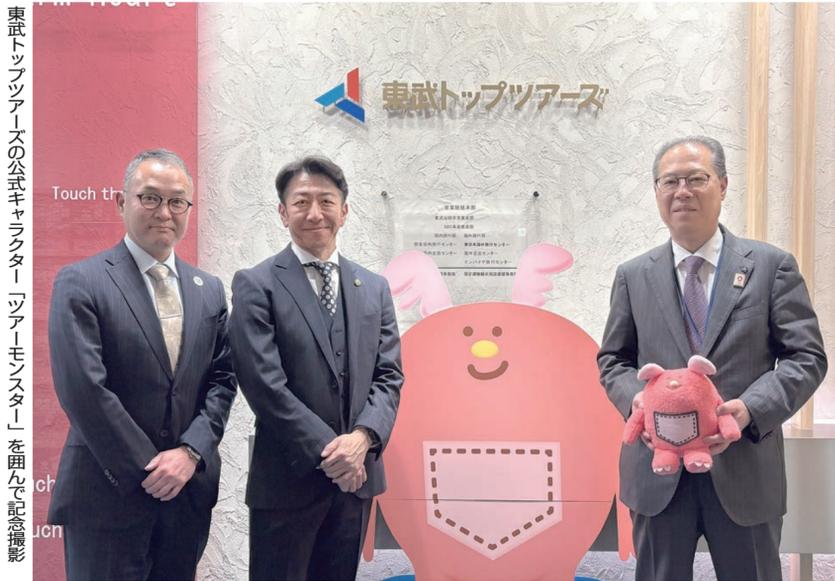


東武トップツアーズ&旅ホ連・運観連 設立10周年特集

特別鼎談 旅ホ連 金谷会長 × 東武トップ 百木田社長 × 運観連 小野寺会長



東武トップツアーズの公式キャラクター「ツアーイモンスター」を囲んで記念撮影

（1面から続く）
大阪・関西万博が4月に開幕した。
百木田 開催期間が半年間と限られているが、成功裏に終わらせたい。教育旅行の活用については一定の成果が出ているのは間違いなく、一般企業の動きも活発化しており、周年行事や報奨旅行の一環として万博を生かそうという動きも

25年度の事業方針

会社の25年度事業について。
百木田 現在、私たちを取り巻く環境は急速に変化しており、旅行業界も大きな転換期を迎えている。それに対応するため、1月に組織改正を行い、営業統括本部内に「地域創生・ソーシャルデザイン推進部」「DX・Web.0推進部」「インバウンド事業推進部」などの部門を新たに設置した。創業当時の旅行業をよりよいとした姿勢は変わらないが、一方で、たない。そのため、有事の際には関係各所と協力し、迅速な支援ができる体制を整えている。特に、南海トラフ地震の被害が指摘されている中、観光業として、何ができるかを考えている。インバウンドについては、リアルエージェントと連携し、インバウンド需要の確保を図りたい。個人で動く旅行需要を目的とした協定を締結

会社との情報共有を強化 会員のための情報共有を強化 新たな挑戦、基礎の年に

金谷 百木田 小野寺

非常に大きな課題で、今後にはは変わらぬが、会員の声に耳を傾け、地方にも観光客を誘導する方法を考へていく必要がある。この1つは「インバウンド事業推進部」を立ち上げた責任者として、今年度は新規事業というより、社内外で温められてきたアイデアを実現に向けて形にする取組が本格化する。その一環として「未来共創ラボ」を新たに立ち上げた。社員のアイ

in HAWAII、5話を聞かせていただいた。月々の強者（ツアモン）事業。こうした機会を運観連の支部にも提供しながら、若手経営者、会員にも提供しながら、各支部と協働していきける体制を作りたい。百木田 これからの会社と運観連の活動のキーは「会員の成長」にある。金谷の「何ができるか」を提案し、支部間の商談会に限らず、今何ができるか、何を提案していくか、それが大切だ。金谷は「何ができるか」を提案し、支部間の商談会に限らず、今何ができるか、何を提案していくか、それが大切だ。

しっかりと引き継いでいくことが大切だと考えている。若手世代にも、会社とつながり、基本的なことを学んでも教育してやるべきだ。百木田 これからの会社と運観連の活動のキーは「会員の成長」にある。金谷の「何ができるか」を提案し、支部間の商談会に限らず、今何ができるか、何を提案していくか、それが大切だ。

会社との連携を強化し、次のステージへ挑む

「旅ホ連・運観連2.0」始動

東武トップツアーズが1月に発足した新たな部門の領域を含めて、われわれの顔を知らないこともあろうが、これからは、最大限増や、会社のスロリウムを増やしていく。百木田 運観連は、自分自身をもっと知識を増やしていくことが重要だ。百木田 運観連との関係は、未来永劫、残していきたい。そのためには、お互いに目的がある、それが達成できるから、その場にいるということを示していかなければならない。金谷 協定がなかったら、ただただ求めるだけでは、双方から提案し合うことが重要だ。事業そのものや、そこから発生する商品、仕組みなど、例えば、省庁化の方法や今後の事業展開、種になるようなアイデアでも良い。そのような提案を広めていき、実行性のある面談連との関係を築いていきたい。

相互連携の在り方

相互連携について、どちらか一方の関係を築いて、どのような形が望ましいか。

「何ができるか」を提案 実効性のある関係築く 若い世代との交流促進
金谷 百木田 小野寺

金谷 私（5期10年会長を務め、6期目に入ったが、今期で観光業の何か次の一手を作れるような取り組みを行ってきたい。一つでも実現できれば、それを糧に15年、20年と業界を盛り上げていくことができる。面談連も新しい形で進化し、時代とともに発展できると確信している。小野寺 私と金谷会長は、会員の中で先陣方と若手の間に位置する立場だ。運観連では、先陣方が築いてきたものをしっかりと継承しつつ、次世代が時代に合ったものを柔軟な発想で変革していく節目に差し掛かっていると感じている。三位一体で変革を進める重要な時期だ。

「両連盟の運営基本方針」

会員の皆さまの声を聞き、連盟と会社が寄り添い、連盟会員であるメリットを創出することを基本方針とし、その実現に向けて、連盟と会社がより一層の情報共有を図り、お互いが『Win-Win』の関係をより共創できるよう「リアルにこだわる」事業展開を推進いたします。

会社と共に未来を創造し、次のステージへ向かってまいります。

連盟設立 10周年

～Warm Heart～ -ありがたい連鎖を-



東武トップツアーズ協定旅館ホテル連盟
東武トップツアーズ協定運輸観光施設連盟

〒131-0045
東京都墨田区押上1-1-2
東京スカイツリーイーストタワー18階